



令和4年（2022年）9月30日

マイナンバーカードを活用した救急業務の 迅速化・円滑化に向けた実証実験を実施します

総務省消防庁が実施する「マイナンバーカードを活用した救急業務の迅速化・円滑化に向けた実証実験」の実施消防本部に、彦根市消防本部が選ばれました。

○ 実証実験とは

救急車を要請された方の同意が得られた場合に、その方が所持するマイナンバーカード（健康保険証利用登録済のものに限る）の情報を専用の機器を使用して読み込むことで、救急業務の迅速化および円滑化を図ることを目的に実施し、その効果を検証するものです。

○ 実施期間

令和4年10月下旬から12月下旬まで

○ 実証実験の活動イメージ

別紙、資料をご覧ください。

問い合わせ先

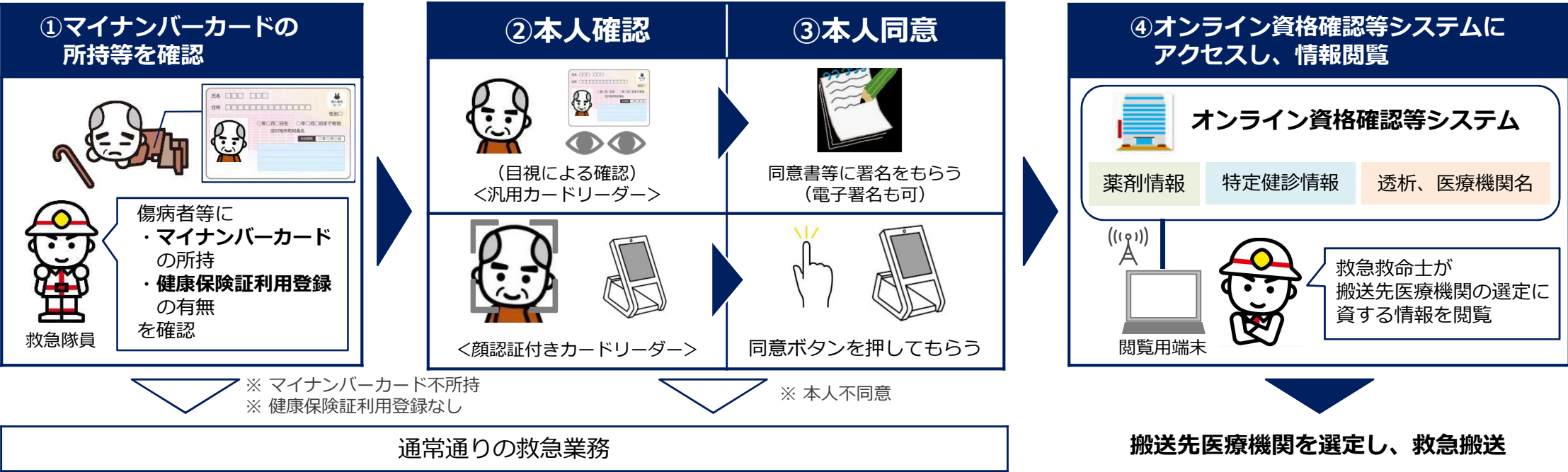
消防本部警防課 救急管理係 北村

TEL：0749-22-0337 FAX：0749-22-9427

E-mail

hikonefd.keibou@ma.city.hikone.shiga.jp

実証実験の活動イメージ



マイナンバーカードを活用した 実証実験にご協力をお願いします

彦根市消防本部では、総務省消防庁と連携して、ご本人の同意のもと、**マイナンバーカード**からこれまでの診療情報等の情報を読み取り、救急業務に活用するための実証実験を行います。



マイナンバーカードを活用することで期待されるメリットの一例



症状が辛いときや
ご本人の情報を思い
出せないときの助けになる

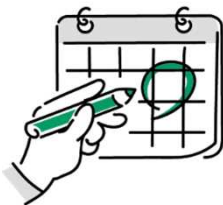


病院の選定や
搬送中の応急処置
に役立つ



搬送先病院での
治療の準備に
役立つ

実証実験の概要



期間

2022年

10月中旬～12月中旬

※ 実証実験の状況によって、前後する可能性があります



対象地域

彦根市、豊郷町

甲良町、多賀町



対象者

救急搬送される

本人

(実証実験への同意が得られる方のみ)

実証実験にご協力いただくために必要な準備



マイナンバーカード

健康保険証利用登録

マイナンバーカードを所有し、かつ、健康保険証の利用登録が完了している必要があります。

実証実験について

119番通報で駆けつけた救急隊員は、搬送されるご本人のお名前や生年月日等の基本的な情報のほか、かかりつけの病院やこれまで服用しているお薬などの様々な情報の聞き取りを行っています。

これらの情報は、搬送する病院の決定や救急車内での応急処置、病院到着後にすぐに治療を始めるための準備などに役立てられており、ご本人の命を守るために欠かせない情報となっております。

一方で、病気や怪我^{けが}で苦しむご本人や、気が動転しているご家族の方から、これらの情報を正確にお伝えいただくことは、場合によっては困難なこともあります。

この実証実験では、マイナンバーカードを活用することにより、ご本人や付き添われるご家族の方のご負担を軽くするとともに、救急救命士が診療や薬剤などの情報を確認し、病院と連携することにより、救急業務の更なる迅速化などどのように役立つかを検証します。

皆様方のご理解とご協力をお願いします。

マイナンバーカードを
お持ちでない方はこちら



マイナンバーカード申請 | 検索

<https://www.kojinbango-card.go.jp/apprec/apply/>

マイナンバーカードの健康保険証
利用登録がお済みでない方はこちら



マイナポータル 保険証利用 | 検索

https://myna.go.jp/html/hokenshoriyou_top.html

**本実証実験にご協力いただくため
マイナンバーカードの携帯をお願いします**

お問い合わせ

彦根市消防本部 警防課
TEL：0749-22-0337



実証実験に関する情報は彦根市
ホームページからでもご覧いただけ
ます